

事務事業評価シート

評価年度	令和元年度	対象事業年度	平成30年度
------	-------	--------	--------

所属・担当者氏名	市民部 自治振興課 まちづくり推進係 藤川 優希	評価責任者 (担当課長)	自治振興課長 吉井 護
----------	--------------------------	--------------	-------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	公共施設循環バス(きぼう号)運行事業		② 整理番号	03020206-001
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	元気にぎわいのまちづくり		
	節	都市基盤の整備		
	項	道路交通体系の確立		
	号	バス交通ネットワークの充実		
④ 関連する個別計画	なし		⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	コミュニティバスきぼう号の運行に関する要綱			

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	公共施設の利用促進及び高齢者等の交通弱者に対する交通の利便性の向上
② 対象 (誰・何を対象として)	公共施設や商業施設等を利用しようとする本市内外の住民及び高齢者等の交通弱者
③ 手段 (どのようなやり方で)	平成28年4月1日より、今まで2台のバスで運行していたきぼう号を3台に増車し、路線も1路線2系統から3路線6系統に増やした。
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	今までカバーできていない空白地域の解消や利用ニーズの高い公共施設、商業施設及び交通機関等の集積する中心市街地等の周遊性向上を図る。

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円,人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 直接事業費	27,568	53,322	55,217	55,435	(予算) 63,799
② 概算人件費	(0.23) 1,680	(0.23) 1,631	(0.23) 1,616	(0.25) 1,767	
	(関与比率) 一般職員 (0.23) 1,680	(0.23) 1,631	(0.23) 1,616	(0.25) 1,767	
	(関与比率) 嘱託職員 0	0	0		
	(関与比率) 臨時職員 0	0	0		
③ 合計 (① + ②)	29,248	54,953	56,833	57,202	
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)					(当初予算)
⑤ 一般財源 (③ - ④)	29,248	54,953	56,833	57,202	

4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実績値			
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	① 稼働日数	年間稼働日数	313 日	314 日	339 日	338 日
	②					
成果指標	① 利用者数	年間利用者数	73,024 人	83,530 人	94,036 人	99,212 人
	② 1日あたりの利用者数	年間利用者数/年間稼働日数	233 人	266 人	277 人	294 人
効率指標	① 利用者1人あたりのコスト	一般財源/年間利用者数	401 円	658 円	604 円	577 円
	②					

5. 項目別評価

評価の視点	3段階評価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	民間事業者による公共交通の運行が困難となっている地域においても、高齢者等の交通弱者に対する交通の利便性を確保すること及び公共施設の利用促進を図ることを目的としており、市の関与が妥当な事業である。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	昨年度は時刻表のデザインをリニューアルし、市広報誌7月号に挟み込み、8月号にはきぼう号の乗継例を掲載した。利用促進の成果もあり、利用者数は増加傾向にある。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	B	利用者数は増加したが、元々無料利用者の利用率が高かったところに無料利用者枠を拡大したため、コストがかなり増えており、改善が求められている。

6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善・見直しの内容(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)
B	<input type="checkbox"/> 人件費の重点化 <input type="checkbox"/> 予算の重点化 <input type="checkbox"/> 事業の縮小 <input type="checkbox"/> 事業の統合 <input checked="" type="checkbox"/> 実施内容の変更 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	有料利用者の利用促進や運行内容等の精査によるコスト削減を検討していく。

7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善内容・改善計画(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)